

2025年10月1日

先日、ゴルフに行ってきました、最初から最後まで、何を打ってもうまいこといかないというか、うまいこと当たらないというか、全然ダメな感じでした。だからその1日がなんだかブルーな気持ちで終わったんですよね。

でも、次の日、今度はテニスをやりまして、そうすると、今度は一転して絶好調だったんです。何を打っても入る、決まる。連戦連勝、まさに無双状態でありまして、こういうことがあるんだなど。

だからダメな時もあるけど、いい時もあるということですね。で、思ったのは、やる機会を増やしていけば、いいこともやっぱりあるんだな、ということです。1回しかやってなかったら、その1回がダメだった場合、そのままダメで終わっちゃうんですけど、2回、3回やったらいいこともあるということですね。

今年、大阪関西万博、私は2回行ってきまして、今度また3回目行くんですけど、万博も同じ感じですね。

やっぱり1回だけだと、それでも楽しかったっていう方も多分おられるとは思んですけど、どうもなんかつまらなかったなっていう方もですね、2回目3回目行くと意外と良かったみたいないところもあるのかな、と思います。

私は実際そうだったんですよね。1回目の時って、まあまあかな、みたいな、もう少しという部分があったんですけど、2回目に行くと、「やっぱりいいね」と感じました。夕方から行ったんですけど、気温もいい感じて涼しくて、大屋根リングをずっと歩いてましたけど、すごく気持ちよく過ごせたんで、印象が良くなりました。

こんな風に、機会を増やしていけば、それだけいいことも増えるということなんですね。

で、今日から58期に入っていくわけですけども、先日、期末調整のお知らせで出したように、この58期は結構厳しい見直しにはなっております。

こういう時なんで、あえてですね、今度は挑戦する機会を増やしていきたいなという風に思っています。

例えば営業戦略でも、去年はテレアポとかですね、色々新しい試みをやってきました。今度はビジネスマッチングでももう少し膨らませてやってみたりとか、今までは、これやってもどうせ無駄かなとか、やったってどうせ効果出ないよって言ったものでも、どんどん挑戦していく、ということですね。

で、挑戦していけば、ダメな時もあるけど、やっぱりいい時も出てくるってことです。いっぱい挑戦して、いい時が出てきたら、そのいい時を重ねていけばですね、この58期もいい結果になっていくんじゃないかなと思います。

したがって、今期は、この58期は、挑戦する機会を増やしていくということを心がけていきたいと思っています。

以上

代表取締役社長 角高哲治